

3年生 総合「はっけん！かどまじまん！」①

今日は、2学期最初の総合学習。学年みんなで集まって、2学期の学習テーマを伝えました。

1. 課題設定

「T先生のおなやみを聞いてほしい。先生には、2さいの子どもがいます。子そだてもして、おしごともしています。いま、かどま市に来て1年ちょっとだけど、地元にもどって住むか、このままかどま市に住むかなやんでいます。先生がどこで住んだらいいかアドバイスがほしいです。」

「かどま！かどま！」の大合唱！「島にもどってもいいやん！」この時点で、子どもたちは大盛り上がりでした。



2. かどま市のよさをつたえよう

(子どもの意見)

- ・公園がそのへんにある。
- ・お店がある。
- ・絵がかいてある電車が走っている。
- ・駅がある。
- ・食べものやさんがある。
- ・近くにイズミヤがある。
- ・家がいろんなところにある。

★ここまでの意見、すべて事実ではありますが、ほかの地域にもあることがたくさん意見として出てきました。このあと、どうやって門真市ならではのよさや特徴を見つけるところに視点を持たせることができるか、先生の支援のしどころだと考えます。

子ども：ファミチキレドがある。

先生：「ファミチキは、かどまだけなん？ほかのファミマもあるけど、島にもあるかもしれない。」

★ここから、「門真市ならではの」の視点になるよう支援します。

- ・お店の食べものおいしい
- ・病院もある

★次から次と出される意見に先生は、「意見、いっぱい出てきたね。知らなかったー！うれしいなあ！」のようなポジティブな反応を見せます。

- ・お店のおやつが安い。
- ・イオンモールが多い。

★先ほどの先生の返しによってでしょうか、はじめの意見と比べて、少しずつ門真市ならではの特徴に近づいてきています。

- ・電車にのったら、京都、兵庫にいける
- ・としょかんがある
- ・ダイソーがある。
- ・かどまれんこんがある。そして、めちやくちやおいしい。
- ・がらすけがおる。
- ・かどまの南にとっても大きい高速道路が重なっている。
- ・ふくやさんがある。



先生：もしかしたら、いまの意見の中でも、島にもあるものもあるかもしれへんし、島にはかどま市にないステキなところがあるかもしれません。」

子ども：じっさいに行ってみたらいい。

先生：なんでそう言ったの？

子ども：行ってみて、くらべてみないとわからへんから。

★全員で課題設定を確認

先生：今日は、かどま市のことで意見を出してもらったけど、次回から島のことも調べて知ってもらわないと、くらべられへんよね。

子ども：まず今日は、かどまについて、調べていこう。(各クラスに分かれる)

3. しらべていこう

検索キーワード「かどま市」

子ども：お店やったら、お店って入れたらいい。

先生：調べてだいじだと思ったことはどうする？

子ども：・スクリーンショット

・メモする

・ロイロノート

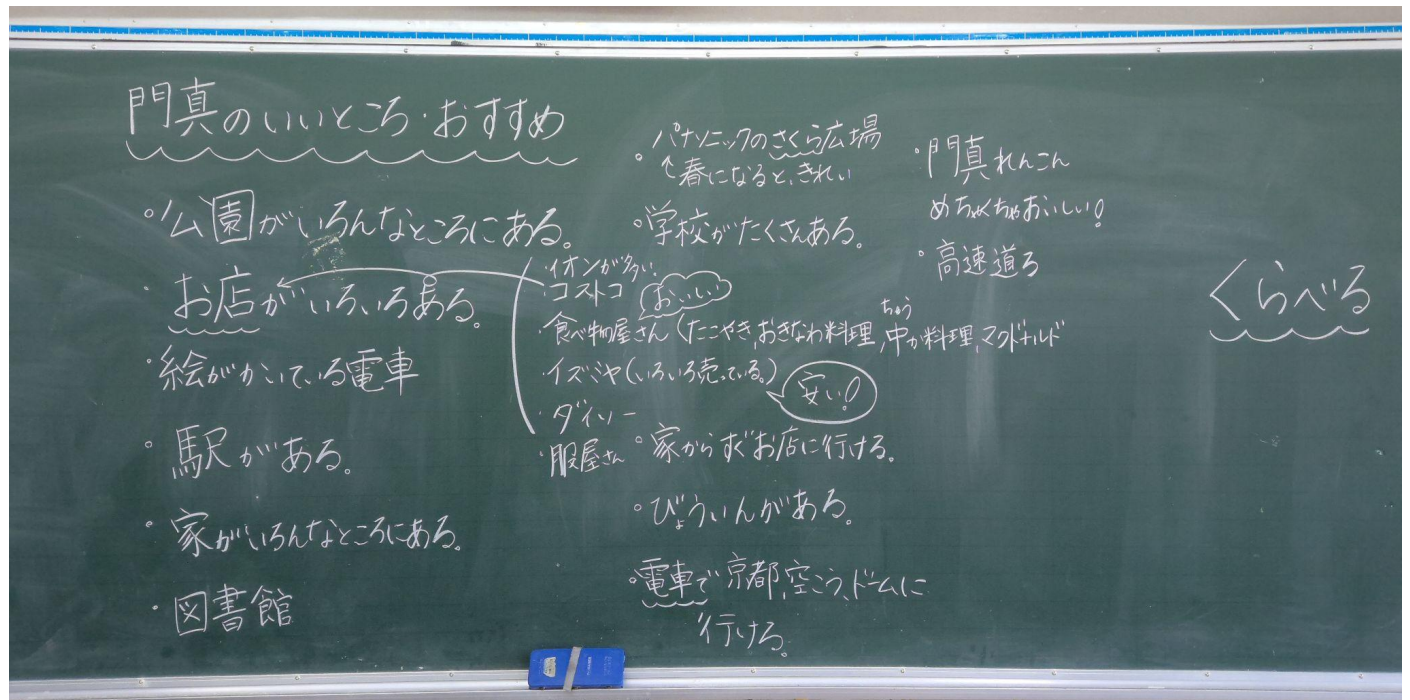
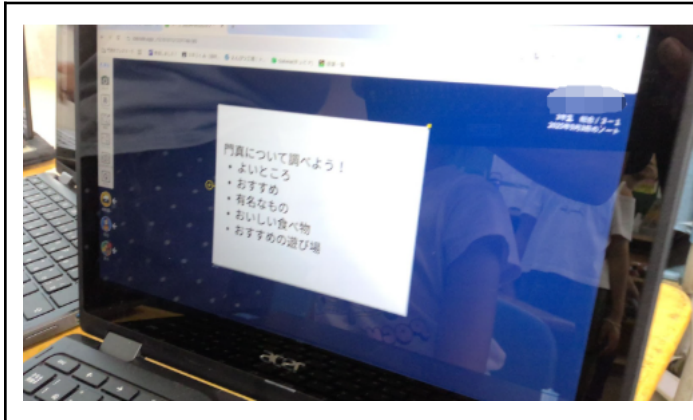
スクリーンショットの意見が出たので、やり方を紹介しておきますね、



Chromebookでスクリーンショットを撮るには、**キーボードのCtrl + ウィンドウを表示キーを押すのが最も簡単**です。画面全体がキャプチャされ、右下に通知が表示されます。また、Ctrl + Shift + ウィンドウを表示キーでキャプチャツールを起動し、画面の一部やウィンドウのみを撮影することも可能です。タブレットの場合は、電源ボタンと音量小ボタンの同時押しで撮影します。🔗

★著作権のこともあるので、スクショをした際は、どこから撮ったのか、引用・参考として表記するのが原則です。こうした情報源を明らかにする、人の製作物を大切にするとといったことも伝えます。

中には、使いこなしている人もいて、右下の設定からほんの3秒でキャプチャする姿もありました。



(担当の気づき)

①調べ方 (ネットだけでは収集に時間がかかる。

もう少し多様な収集方法が必要?)

②整理の仕方(ここは、ていねいにいく必要を感じた)

③表現 (パンフレット、動画などのツールも?)

このあたりを学年の先生といっしょに考えていこうと思いました!